

指定管理者評価シート

事業名	地域コミュニティ施設運営管理費	所管課(電話番号)	白石区市民部地域振興課(861-2422)
-----	-----------------	-----------	-----------------------

I 基本情報

1 施設の概要			
名称	札幌市白石東地区センター	所在地	札幌市白石区本通16丁目南4-27
開設時期	平成8年5月10日	延床面積	1,219.88㎡
目的	地域住民のコミュニティ活動の助長及び生涯学習の普及振興を図り、もって地域住民の福祉の増進に寄与する。		
事業概要	(1) 各種講習会、講演会等の開催、体育、各種野外活動等のレクリエーション活動の推進、 その他必要な事業を行うこと。 (2) 一般の使用に供すること。		
主要施設	図書室、ホール、集会室、実習室、和室等		
2 指定管理者			
名称	札幌市白石東地区センター運営委員会		
指定期間	平成30年4月1日～平成35年3月31日		
募集方法	非公募 非公募の場合、その理由: 当センターが、地域社会に関係の深い団体によって継続的に管理運営されることにより、地域住民がまちづくり活動に直接参加する機会が作られ、地域住民自らがセンターの管理運営を通して把握された地域課題の解決に取り組むことによって、地域住民間の信頼関係が築かれ、地域社会における絆の強化につながることとなる。また、まちづくり活動の担い手の育成に寄与することも期待される。このようなことから、設置目的の実現のために、地縁による団体により設立された団体及び当該設立された団体を主な構成員とする団体並びに当センター等の管理運営に関わりを持つものと市長が認める地縁による団体の推薦を受けた団体により、現に良好な管理運営が行われている場合には、継続的に管理運営を行わせるために非公募としたもの。		
指定単位	施設数: 1施設 複数施設を一括指定の場合、その理由:		
業務の範囲	(1) 統括管理業務 (2) 施設・設備等の維持管理に関する業務 (3) 事業の計画及び実施に関する業務 (4) 施設の利用等に関する業務 (5) 前各号に掲げる業務に付随する業務		
3 評価単位	施設数: 1施設 複数施設を一括評価の場合、その理由:		

II 令和3年度管理業務等の検証

項目	実施状況	指定管理者の自己評価	所管局の評価			
1 業務の要求水準達成度						
(1) 統括管理業務	<p>▽ 管理運営に係る基本方針の策定</p> <p>当地区センターは、地域住民のコミュニティ活動の助長及び生涯学習の普及振興を図り、地域住民の福祉増進に寄与することを目的として設置したものであり、経費の節減を図りながら、サービスの向上、利用率の向上、地域住民による施設運営への積極的参加を目指している。</p> <p>▽ 平等利用に係る方針等の策定と取組実績</p> <p>地域住民の誰でもが気軽にかつ安心して利用できる地区センターづくりを推進している。地区センターの存在・活動を広く周知するため毎月発行の地区センターだよりやホームページの活用など、広報活動を充実させ、地域住民に平等に利用を促進をしている。</p> <p>▽ 地球温暖化対策及び環境配慮の推進</p> <p>▼ 光熱水費については、照明器具の間引き、暖房器具やロードヒーティングの効率的な使用など、利用者にも協力いただきながら節約に努めている。</p> <p>▼ 事務局や各事業で使用する用品等は、グリーン購入ガイドライン指定品を購入・使用している。また、印刷物は両面印刷を基本とし、使用済み用紙の裏面利用など、環境に配慮した事務処理に努めている。</p> <p>▼ 排出されるゴミは適切に分別処理している。また、新聞や段ボールについては、古紙扱いとし古紙回収事業に貢献している。</p> <p>▽ 管理運営組織の確立（責任者の配置、組織整備、従事者の確保・配置、人材育成）</p> <p>責任者としての事務局長のほか、事務職員2名、図書職員3名、パート3名を配置している。</p> <p>職場内で、文書管理研修、AED研修（講師：セントラル警備保障）を行ったほか、担当者を、労働保険事務講習会（北海道社会保険協会）、年末調整セミナー（札幌商工会議所）に参加させるなど、人材育成にも努めている。</p> <p>▽ 管理水準の維持向上に向けた取組</p> <p>朝礼や業務連絡日誌等を通じて職員間の情報共有化を図り、利用者の視点に立った円滑な管理運営の工夫をしている。</p> <p>▽ 第三者に対する委託業務等の管理（業務の適正確保、受託者への適切監督、履行確認）</p> <p>清掃、エレベーター保全、自動ドア保全、ボイラ保全、消防設備保全、建築基準法定期点検、エアコン法定点検の各業務を集約（委託）したことにより、窓口が一本化され、効率的な運営につながっている。警備、自家用電気工作物保安管理、外構緑地管理、駐車場除排雪の各業務についても第三者委託を行っており、何れも適切な業務の履行を確認している。</p>	<p>当地区センターの管理業務等に関する基本方針等に従い運営しており、統括管理業務に係る各項目は着実に実施している。</p> <p>職場研修（内部講師、外部講師）の実施、職場外研修（北海道労働保険協会、札幌商工会議所）への参加など、人材育成にも努めている。</p>	A	B	C	D
			<p>協定書に定められているとおり、適切に実施されており、要求水準を満たしている。</p> <p>職員の人材育成について、業務上必要とされる様々な研修に職員を派遣していることは評価できる。</p> <p>今後も適正な運営に努めつつコミュニティ活動の活性化につながる取組の継続に期待している。</p>			

▽ 札幌市及び関係機関との連絡調整(運営協議会等の開催)

開催回	協議・報告内容
第1回 運営協議会 8月25日 (書面開催)	・令和2年度の実施事業について ・令和3年度の事業計画・予算について
第2回 運営協議会 2月24日 (書面開催)	・令和3年度の休館等の経過について ・令和3度の事業実施状況について
(構成) 白石区地域振興課長、同区地域活動担当係長、東白石町内会連合会総務部長、大谷地第一町内会副会長、紙折会(折紙サークル)代表、開放事業利用者、白石東地区センター運営委員会会長、白石東地区センター運営委員会総務部長	

開催回	協議・報告内容
第1回 館長会議 9月17日	(議題) ・札幌市区民センター等使用承認取扱要領等の再確認について ・パソコン講座のパソコンについて(情報提供) ・菊水元町地区センターの2021年度後半の運営方針 ・緊急事態宣言解除後の事業について
第2回 館長会議 3月23日	(議題) ・令和5年度指定管理者の更新について(情報提供) ・指定管理者更新に係る情報交換
(構成) ・白石区地域振興課職員2名、区民・地区センター館長4名	

▽ 財務(資金管理、現金の適正管理)

▼日々の収入・支出については、収入・支出伺等により適宜確認している。また、月末には、総勘定元帳、収支資金残高表により、1ヶ月間の収入・支出の状況及び月末の資金残高を確認している。

▼現金の取り扱いについては、「札幌市白石東地区センター運営委員会現金取扱規定」に基づき、適正に管理している。

▼運営委員会委員による予算執行状況確認も毎月実施している。

▼万が一の事故に備えて、動産総合保険に加入している。

▽ 要望・苦情対応

▼要望・苦情については、内容を検証し、速やかな対応に努めるとともに職員間で情報を共有している。

▽ 記録・モニタリング・報告・評価(記録、セルフモニタリングの実施、事業報告、札幌市の検査等への対応、自己評価の実施)

▼利用者アンケートを実施し、122名から回答を得た。アンケート結果は3週間ロビー掲示板に掲示した。

▼札幌市の業務検査では特に改善すべき指摘・指導はなかった。引き続き適正な事務執行に配慮している。

▼その他事業報告等についても、札幌市の指示に沿って遅滞なく処理した。

<p>(2)労働関係法令遵守、雇用環境維持向上</p>	<p>▽ 労働関係法令遵守、雇用環境維持向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ▼施設に勤務するパート職員について、北海道の最低賃金889円(令和3年10月1日発効)に対応している。 ▼施設に勤務する職員に対し、時間外労働・休日労働をさせた場合、それぞれ法定割合以上の割増賃金を支払った。 ▼施設で働く職員は、1週40時間、1日8時間を順守した。 ▼施設で働く職員に、時間外労働又は休日労働させる場合は、書面による労使協定(36協定)により必要な定めをし、労働基準監督署に届け出た。 ▼すべての労働者を労災保険に、条件を満たす労働者を雇用保険に加入させた。 ▼労働者の勤務形態、家族状況等に応じて年金保険、医療保険に適切に加入させている。また、必要に応じて適切に届出等を行った。 ▼常勤職員には、1年に1回の定期健康診断を実施した。 ▼労働基準監督署からの行政指導を受けなかった。 ▼職員の労働意欲の向上につながるよう、様々な労働環境の改善に努めている。 ▼職員の健康保持及び新型コロナウイルス感染拡大防止のため、就業時にマスクを着用したほか、消毒液の常備、換気など感染防止に努めている。 	<p>職員の労働に関する法令の順守や、雇用環境の向上に留意している。</p>	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th style="width: 25%;">A</th> <th style="width: 25%;">B</th> <th style="width: 25%;">C</th> <th style="width: 25%;">D</th> </tr> <tr> <td colspan="4"> <p>各種法令を遵守し、適正な運営を行っており、要求水準を満たしている。 今後も継続した取組を実施していただきたい。</p> </td> </tr> </table>	A	B	C	D	<p>各種法令を遵守し、適正な運営を行っており、要求水準を満たしている。 今後も継続した取組を実施していただきたい。</p>			
A	B	C	D								
<p>各種法令を遵守し、適正な運営を行っており、要求水準を満たしている。 今後も継続した取組を実施していただきたい。</p>											
<p>(3)施設・設備等の維持管理業務</p>	<p>▽ 総括的事項(利用者の安全確保、市民サービス向上への配慮、連絡体制確保、保険加入)</p> <ul style="list-style-type: none"> ▼利用者の安全について <ul style="list-style-type: none"> ・冬季間の館内床面のスリップ事故防止のため、ロビーへ清掃用モップを配置した。 ・新型コロナウイルス感染防止対策としてアルコール消毒液の設置、貸室利用者入替り時の換気などを実施した。 ・応急手当のため救急箱も設置している。 ▼市民サービスの向上について <ul style="list-style-type: none"> ・昨年度に続き、老朽化した会議用テーブルを更新した。 ・貸出用プロジェクターを更新した。 ・2階印刷機付近にコンセントを増設した。 ・拾得物を処理台帳により適切に管理している。 ▼連絡体制の確保について <ul style="list-style-type: none"> ・職員間の情報共有を図るとともに、緊急時の連絡網も作成し、職員間のみならず関係機関、警備・保守点検事業者とも連絡できる体制を確保している。 ▼保険加入について <ul style="list-style-type: none"> ・施設における事故に備えて損害賠償保険へ加入している。 ・行事参加者へは傷害保険に加入している(令和3年度はなし)。 	<p>当地区センター内の施設・設備は開設以来24年を経過した昨年度7～11月まで休館とし、施設内の改修工事を行った。</p> <p>しかしながら、汚水桝の配管損傷によるトイレ詰まり、ホール(体育館)パネルヒータ故障など、経年劣化による故障は発生しており、適宜対応してきた。</p> <p>このほかサポーターの皆様にご協力いただき、樹木の冬囲いなどを行っており、利用する方々の地区センター運営への参画の機会としている。</p>	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th style="width: 25%;">A</th> <th style="width: 25%;">B</th> <th style="width: 25%;">C</th> <th style="width: 25%;">D</th> </tr> <tr> <td colspan="4"> <p>市民サービスの向上のため、老朽化した備品の更新を行ったことは評価できる。経年劣化による施設設備の故障にも適宜対応していただいている。</p> <p>地域サポーターの協力を得ながら施設の維持管理を行っており、今後も継続した取組を期待している。</p> </td> </tr> </table>	A	B	C	D	<p>市民サービスの向上のため、老朽化した備品の更新を行ったことは評価できる。経年劣化による施設設備の故障にも適宜対応していただいている。</p> <p>地域サポーターの協力を得ながら施設の維持管理を行っており、今後も継続した取組を期待している。</p>			
A	B	C	D								
<p>市民サービスの向上のため、老朽化した備品の更新を行ったことは評価できる。経年劣化による施設設備の故障にも適宜対応していただいている。</p> <p>地域サポーターの協力を得ながら施設の維持管理を行っており、今後も継続した取組を期待している。</p>											

▽施設・整備等の維持管理(清掃、警備、保守点検、修繕、備品管理、駐車場管理、緑地管理等)

▼施設・設備の維持管理業務について
そのほとんどを第三者委託により実施したが、何れも適切に業務遂行された。

▼修繕について
今年度は、トイレ詰まりを発生し、汚水桝の配管工事を行ったほか、ホール(体育室)のパネルヒーターバルブ交換を行った。

▼備品管理について
故障がちであったプロジェクターの買い替えを行った。テニポン等の審判用に可動式メモ台付き椅子を購入した。

▼駐車場について
降雪時の後部停止位置の目安となるポールの修繕を行った。

▼緑地管理等について
構内の低木類の冬囲い及びその撤去はサポーターの協力により、また、敷地内樹木の剪定作業は地区内業者により行った。

▽ 防災

▼消防計画に基づく防災訓練を実施した。

▼災害時における避難所の開設・運営に関し、札幌市との連携等、職員間の情報共有を図った。また、札幌市支給の防災用寝袋10個、毛布10枚のほか運営委員会で寝袋10個、毛布20枚を購入し常備している。

(4)事業の計画・実施業務

▽ 区民講座に関する学習機会の提供業務について

▼新型コロナウイルス感染症拡大による休館等により、多くの講座が中止となったが、休館が終了し、利用制限が緩和された後、2講座を臨時的に追加開催した。

▽ 地域住民の交流等を目的とした事業に関する業務について

▼新型コロナウイルス感染症拡大による休館等により、開催を予定していた文化祭、グランドゴルフを楽しむ会、テニポンを楽しむ会、ゲートボールを楽しむ会、囲碁を楽しむ会などは中止となった。
しかしながら、令和3年秋に休館が終了した後、多くの地区センターが事業再開に至らない中、12月にはクリスマスコンサート、3月にはスプリングコンサートを開催した。
開催に当たっては新型コロナウイルス感染症対策として、集会室から広いホールへの会場変更、参加者カードの作成、定員制限の設定などを行い、結果として、これまで以上に多くの皆様にお楽しみいただいた。
本の読み聞かせ、ぬいぐるみのおとまり会なども実施した。

▽ 施設開放事業(無料)の実施について

▼新型コロナウイルス感染症拡大により、2年近く中止となっていた当該事業について、札幌市からの再開通知に、いち早く対応した。多くの区民センター・地区センターが再開に至らない中、令和3年11月から、感染症対策を徹底し、利用者の方々のご協力もいただきながら、卓球、テニポン、バトミントン・卓球、ゲートボール、囲碁の各種目について再開することができた。
感染症対策については、これまで無料開放事業を利用されていた方々と事前に協議もさせていただいた。

▽ 図書業務

▼新型コロナウイルス感染症拡大により、休室あるいは貸出・返却のみ対応期間もあった。
年間では、約16,000人の来室者があり、約57,000冊の貸出しとなっている。

区民講座、地域交流事業、施設無料開放の各事業については、年間計画に基づく実施を予定していたが、新型コロナウイルスの感染拡大により、その多くが中止に追い込まれた。
しかしながら、休館が終了し、利用制限も緩和された令和3年11月以降に、各事業を速やかに再開し、多くの利用者の方々にお楽しみいただいた。
図書業務については、新型コロナウイルス感染症拡大による休室等を除き、順調に運営された。

A	B	C	D
<p>コロナ禍による休館措置が終了した後、速やかに必要な感染対策を実施した上で事業を再開したことは評価できる。 施設開放事業についても率先して再開するなど施設の設置目的に即した運営を行っていただいております。評価できる。</p>			

2 自主事業その他

▽ 自主事業	<p>▼古紙回収事業</p> <p>回収総量 7,970 kg</p> <p>奨励金等 29,840 円</p> <p>▼自主事業収入については、会議用テーブル更新経費の一部に充当した。</p> <p>▽ 市内企業等の活用、福祉施策への配慮等</p> <p>▼施設の維持管理業務の第三者委託や物品購入は、市内事業者に発注している。また、敷地内樹木の剪定業務や新型コロナウイルス対策用品は地域内の事業者が発注した。</p>	<p>昨年度と同程度の回収量となっている。</p> <p>町内会や民間事業者の回収ルートもあり共存することとなる。</p> <p>自主事業の古紙回収事業は札幌市の環境行政に貢献しており、また、この事業収入は当会の貴重な収入であり、今後も継続していく。</p>	<table border="1"> <tr> <th>A</th> <th>B</th> <th>C</th> <th>D</th> </tr> <tr> <td colspan="4">札幌市の環境行政に資する古紙回収事業を着実に実施していただいております。</td> </tr> </table>	A	B	C	D	札幌市の環境行政に資する古紙回収事業を着実に実施していただいております。			
A	B	C	D								
札幌市の環境行政に資する古紙回収事業を着実に実施していただいております。											

▽ 利用者アンケートの結果		<p>アンケートについては、まん延等防止措置期間中の実施となった。</p> <p>アンケート結果については、総体的に多くの利用者から高い評価を得ている。</p> <p>区民講座については、次年度、全面的にリニューアルを予定するなど、新たなニーズにも応えていきたい。</p>	<table border="1"> <tr> <th>A</th> <th>B</th> <th>C</th> <th>D</th> </tr> <tr> <td colspan="4">アンケートについては、どの項目も概ね高評価を得ており適正な管理運営が行われているものと評価できる。</td> </tr> <tr> <td colspan="4">アンケートの結果、判明した市民ニーズを的確に捉え区民講座のリニューアルを含め、区民の期待に応えられるよう取組を進めていきたい。</td> </tr> </table>	A	B	C	D	アンケートについては、どの項目も概ね高評価を得ており適正な管理運営が行われているものと評価できる。				アンケートの結果、判明した市民ニーズを的確に捉え区民講座のリニューアルを含め、区民の期待に応えられるよう取組を進めていきたい。			
A	B	C	D												
アンケートについては、どの項目も概ね高評価を得ており適正な管理運営が行われているものと評価できる。															
アンケートの結果、判明した市民ニーズを的確に捉え区民講座のリニューアルを含め、区民の期待に応えられるよう取組を進めていきたい。															
実施方法	<p>令和4年2月2日～令和4年2月18日</p> <p>貸室、図書室、無料開放利用者に協力依頼</p> <p>回答者122人</p>														
結果概要	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も地区センターを利用したいかとの問いに、是非利用したいが69.7%、利用したいが26.2%、どちらかと言えば利用したいが3.3%であった。地区センターを今後利用したくないという回答は0%だった。 ・職員の態度については、とても良い66.7%、良い25.4%を合わせると92.1%となり、悪い、やや悪いは0%であった。 ・館内の清掃状況については、とても良い67.3%、良い26.4%を合わせると93.7%となり概ね良好であった。悪い、やや悪いは0%である。 ・区民講座受講経験のある利用者は15.4%であり、講座受講者の満足度は、すべての受講者が満足度3以上(5段階)であった。 ・地域交流事業の認知度は、文化祭やミニコンサートが高い。地域交流事業の参加者の満足度は、すべての参加者が満足度3以上(5段階)であった。 ・参加した講座や地域交流事業を何で知ったかについては、「地区センターだより」「広報さっぽろ」がほとんどである。 														
利用者からの意見・要望とその対応	<ul style="list-style-type: none"> ・利用料が安いとよい 【対応】札幌市の条例に基づいており、変更予定はない。 ・テニポン無料開放事業夜の部の開設 【対応】一般有料利用者の利用状況、他地区センターの無料開放再開状況等をなどもみながらに今後の検討課題とする。 														

4 収支状況

▽ 収支 (千円)			
項目	R3計画	R3決算	差
収入	36,070	35,960	▲ 110
指定管理業務収入	36,020	35,930	▲ 90
指定管理費	29,380	29,380	0
利用料金	5,300	4,008	▲ 1,292
その他	1,340	2,542	1,202
自主事業収入	50	30	▲ 20
支出	36,070	33,768	▲ 2,302
指定管理業務支出	36,020	33,768	▲ 2,252
自主事業支出	50	0	▲ 50
収入-支出	0	2,192	2,192
自主事業による利益還元	50	30	▲ 20
法人税等			0
純利益	▲ 50	2,162	2,212

【参考】	R3決算	内容
指定管理業務による利益還元	546	下記の通り

▽ 説明

▼利用料金収入は、新型コロナウイルスによる休館等による利用減により、予算比で、▲1,292千円(▲24.4%)となったが、新型コロナウイルス休館補償金収入等もあり、収入予算全体としては、ほぼ予算通りの収入を確保した。

▼講座収入も、新型コロナウイルスによる休館等による開催中止により、大幅な減収となった。

▼指定管理業務による利益還元の内容は、会議用テーブル、プロジェクター購入、ホール(体育室)椅子等の備品整備に充当したものである。

施設運営の基盤となる利用料金収入については、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う休館等による利用減により、減収となった。講座収入も同様である。
しかしながら、市からの補填金等により、ほぼ予算通りの収入を確保することができた。自主事業についても、概ね前年度と同額の収入を得た。利用者へは、会議用テーブル更新、プロジェクター更新、ホール(体育室)椅子新規購入等により利益還元を行った。
次年度は、指定管理5年目の節目であり、単年度収入では赤字が見込まれ、この備えのための歳出削減にも努めた。

A	B	C	D
市からの補填金の影響もあるが、収支はプラスとなっている。			
利用者への必要な利益還元を行うとともに支出削減にも努め、サービス水準の維持向上を目指し取組を進めていただきたい。			

<確認項目> ※評価項目ではありません。

▽ 安定経営能力の維持	適	不適
▼次年度は、指定管理5年目の節目であり、単年度収入では赤字が見込まれ、この備えのための歳出削減にも務めた。		
▽ 個人情報保護条例、情報公開条例、行政手続条例、オンブズマン条例及び暴力団の排除の推進に関する条例への対応	適	不適
▼各条例の規定に則り、全て適切に対応した。		
▼情報公開請求及びオンブズマンへの調査申し立てはなかった。		
▼協定に関する契約(第三者への委託、物品調達等)について、反社会的勢力を排除した契約を行った。		

Ⅲ 総合評価

【指定管理者の自己評価】	
総合評価	来年度以降の重点取組事項
<p>令和3年度は、年度当初から、新型コロナウイルス感染症による休館や利用制限が続き利用者は減少した。</p> <p>しかしながら、令和3年9月末で休館が終了した後、早期に事業を再開させ、成果をあげることができたと考えている。</p> <p>区民講座については、2講座臨時開催し、3月の終活セミナーでは20名以上の参加をいただいた。</p> <p>ミニコンサートについては、新型コロナウイルス対策のため、従前の集会室からホール(体育室)に会場を移して開催し、結果として、過去最高の入場者の方々にお楽しみいただいた。</p> <p>無料開放事業についても、他地区センターで再開に至らない状況下で、感染対策のもと、令和3年11月から再開し、順調に事業継続している。</p> <p>施設設備については、令和2年度に大規模改修したところであるが、老朽化は進んでおり、汚水桝の配管工事、ホール(体育室)のパネルヒーターの修繕などを行った。</p> <p>サポーター事業では、冬囲い及び撤去などでサポーターの皆様にご協力いただいた。また、自主事業(古紙回収)についても順調に推移した。</p> <p>一方、指定管理者期間の4年目を迎え、財政面では、厳しい状況になりつつあり、ガス代の節約など光熱費の節約にも務めたところである。</p> <p>アンケート結果も概ね良好で、地域の皆様に親しまれる地区センターの役割を果たしていると考えている。</p>	<p>当地区センターの区民講座については、長い間、パソコンを使用した講座が、中核となっていたが、機材の老朽化により、令和4年度は、パソコン講座を廃止とし、区民講座を大幅に改変して実施することとした。</p> <p>また、昨年から、ミニコンサートの会場を集会室から広いホールに移して開催するなど、新型コロナウイルスに対応した事業実施方法も取り入れていく。</p> <p>施設設備については、令和2年度に、大規模改修を行ったところであるが、施設の老朽化に伴う故障は引き続き発生しており対応が求められる。</p> <p>財政面では、指定管理期間5年目を迎え、厳しい状況にもあるが、健全な運営を心がけていく。</p> <p>以上のとおり、新しい講座の企画、新型コロナウイルスに対応した事業への取り組みを進めるとともに、施設設備の維持管理にも努め、地域のコミュニティ施設としての役割を果たしていきたい。</p>

【所管局の評価】	
総合評価	改善指導・指示事項
<p>区民講座やミニコンサート、無料開放事業の実施などコロナ禍においても、必要な対策を講じた上で率先して実施いただいております。</p> <p>施設の修繕による財政面の対応にも配慮しつつ、今後も利用者のニーズを的確に把握し、地域コミュニティ活動の促進につながる取組の実施に期待している。</p>	